

明治グループなどが共同買収

化血研の事業譲渡決定

血液製剤の不正問題で揺れた化学及血清療法研究所（化血研）は昨年12月、ようやく明治グループや熊本県企業グループ、熊本県にワクチンや血漿分画製剤などの主要事業を売却することで合意にこぎ着けた。事業譲渡額は500億円。2月に最終契約書を交わした上で、化血研の事業を承継する新会社を設立後、明治グループ49%、熊本県企業グループ49%、熊本県2%の議決権比率で設立する買収会社が新会社の全株式を取得する枠組み。

厚生労働省が主導したアステラス製薬への事業譲渡が破談に終わり、化血研の行方は不透明感が漂っていたが、ここへ来てようやく地元企業も参加する共同買収で決着した。

化血研をめぐっては、2015年1月に組織ぐるみの不正隠ぺいで110日間の業務停止命令を受けたにもかかわらず、翌

年10月には日本脳炎ワクチン「エンセバック」についてウイルス不活化処理を一部実施していない原料を使って製造していたとして、医薬品医療機器等法に基づき報告命令が出された。これが抜き打ち検査で発覚したことから、厚労省は製造販売業許可の取り消し処分を下す可能性もあると警告していたが、化血研は不正を真っ向から否定。さらに、水面下で進めていたアステラス製薬への事業譲渡も協議が決裂した。それでもなお、化血研は正当性を主張。これに怒り心頭の塩崎恭久前厚労相は「化血研単独での生き残りはない」と断言してもなお、抵抗し続ける化血研の対応は混迷度を深めるばかりであった。

そんな中、ついに明治ホールディングスとMeiji Seika ファルマの明治グループと、熊本放送や再春館製薬所、テレビ熊本、富田薬品、肥後銀行などの7社で構成される熊本県企業グループ、熊本県が出資する方向で共同買収による事業譲渡が決まった。

その結果、化血研は、主要3事業を売却し、奨学金給付等の非営利事業の活動に縮小する。今度こそ再出発を誓う化血研だが、どのように生まれ変わるのか引き続き注視されそうだ。



薬価抜本改革骨子

長期収載品引き下げ 新ルールを導入

日本で販売する医療用医薬品の価格を決める薬価制度の抜本改革の骨子が固まった。これまで特許が切れても販売していた長期収載品の薬価については新たな引き下げルールを導入し、後発品に置き換わっている割合が80%以上の長期収載品を後発品の2.5倍まで引き下げ、その後6年かけて段階的に後発品価格に揃える。先発品メーカーには市場撤退の判断を迫る。新薬の価格を維持し、開発投資に回す狙いの新薬創出加算制度は、要件を満たす革新性の高い新薬に絞り込み、国内臨床試験の実施数などをポイント化して点数の高い順に上から25%程度の企業は薬価を維持でき、それ以外は薬価が下がる新たな企業指標を設定する。新薬開発への取り組みによって薬価がより維持する仕組みを導入するもので、厳しい変革を求める内容となった。



どうすれば覚えられるのか



メディセレスクール
北川 佳史

はじめまして、今回このコラムを担当するメディセレスクール専任講師の北川佳史です。

新年を迎え、そろそろ薬剤師国家試験を意識する時期ですね。最近、勉強したのにすぐ忘れてしまうという生徒の悩みをよく耳にします。そんな学生さんも多いのではないのでしょうか。実際、国家試験は「覚えていること」が受かるための絶対条件です。特に年明けからはいかに覚えるかが重要です。では、どうすれば覚えられるのかをお話します。

物事を覚えるためには何度も繰り返し問題を解きましょうとよく言われます。しかし、重要なのは「解くこ

国試予備校の現場から

と」ではなく「解き方」なんです。では、どんな方法で何度も解けば良いのでしょうか。ここが今回のポイントです。

具体的には、①どこが間違っているのかを見る②試験本番での引っ掛けポイントはどこなのかを考える③文章の最初だけで全文を言えるようにする④寝る前に今日勉強したことを思い出す——を意識しながら問題を解くことが重要になります。

友達と問題の出し合いをしたら覚えていたという経験はありませんか。これはすごく理にかなっていて「意識的に考える」と「思い出す」を同時にしています。

意識的に考えることで、覚えなければいけない記憶として処理されます。思い出すとすることで頭の奥にしま

い込んでいる記憶が長期記憶に変わります。実際に、人の名前を思い出そうとして思い出せた時、記憶に残っていることはありませんか。勉強も同じです。意識的に見て、考えて、思い出そうとすれば、確実に覚えることができます。問題をたくさん解くことではなく、上記のポイントを意識して何度も問題を解いてみてください。

「自分ではできない」なんて思っている方。そんなことはありません。皆さんは大変な受験戦争を経て薬学部に入学したのですから、必ず国家試験に受かる力は持っています。ここからは諦めないことが大事です。ただ、ストレスが蓄積すると海馬の機能が低下する恐れがあるので、適度なりフレッシュもお忘れなく。あくまでも適度ですからね！

首都圏を中心に店舗展開中!



インターンシップ開催中!

ミキ薬局



東京都：20店舗 神奈川県：4店舗
埼玉・千葉・山梨・栃木県：各1店舗



「食と栄養」の情報発信もおこなう調剤薬局

「薬剤師として確かなスキルアップを」

株式会社メディカルファーマシー

本社：〒162-0056 東京都新宿区若松町9-12 KSビル 2F TEL 03-5368-2011

人材開発部 saiyou@miki.ne.jp ホームページ http://miki-ph.jp